



CHAPTER 5

IMM タスクの実行

IMM とサーバのアクションを直接制御するには、ナビゲーション ペインの [Tasks] という見出しの下にある機能を使用します。実行できるタスクは、IMM が取り付けられているサーバによって異なります。

次のタスクを実行できます。

- サーバの電源および再起動アクティビティを表示する
- リモートからサーバの電源ステータスを制御する
- リモートからサーバ コンソールにアクセスする
- リモートからディスクまたはディスク イメージをサーバに接続する
- IMM ファームウェアを更新する

サーバの電源および再起動アクティビティの表示

[Server Power/Restart Activity] 領域には、Web ページが生成された時点のサーバの電源ステータスが表示されます。

The screenshot displays the Integrated Management Module (IMM) interface for a server with SN# KQ098M5. The left sidebar contains a navigation menu with categories like System, Monitors, Tasks, and IMM Control. The main content area is divided into two sections: 'Server Power / Restart Activity' and 'Server Power / Restart Control'. The activity section shows the current power state as 'Off', the system state as 'System power off/State unknown', a restart count of 73, and power-on hours of 2020. The control section provides several actionable links such as 'Power On Server Immediately', 'Power On Server at Specified Time', 'Power Off Server Immediately', 'Shut down OS and then Power Off Server', 'Shut down OS and then Restart Server', 'Restart the Server Immediately', and 'Schedule Daily/Weekly Power and Restart Actions'.

[Power] : このフィールドには、現在の Web ページが生成された時点のサーバの電源ステータスが表示されます。

[State] : このフィールドには、現在の Web ページが生成された時点のサーバの状態が表示されます。次の状態が示されます。

- System power off/State unknown
- System on/starting UEFI
- [System stopped in UEFI] (エラーが検出されました)
- System running in UEFI
- [Booting OS or in unsupported OS] (オペレーティング システムが IMM へのインバンド インターフェイスをサポートするように設定されていない場合、そのオペレーティング システムに示される可能性があります)
- OS booted

[Restart count] : このフィールドには、サーバが再起動した回数が表示されます。



(注)

カウンタは、IMM サブシステムが工場出荷時のデフォルトにクリアされるたびに、ゼロにリセットされます。

[Power-on hours] : このフィールドには、サーバの電源がオンにされていた合計時間数が表示されます。

サーバの電源ステータスの制御

IMM は、サーバに対し、電源オン、電源オフ、および再起動アクションによる完全な電源制御を提供します。さらに、電源オンおよび再起動の統計情報がキャプチャされて表示され、サーバハードウェアの可用性を示します。[Server Power/Restart Control] 領域にあるアクションを実行するには、IMM へのスーパーバイザ アクセス権を持っている必要があります。

サーバの電源および再起動アクションを実行するには、次の手順を実行します。



(注)

以下のオプションを選択するのは、緊急の場合、または現場を離れていてサーバが反応しない場合だけにしてください。

ステップ 1 IMM にログインします。詳細については、第 2 章「IMM Web インターフェイスの開始および使用」を参照してください。

ステップ 2 ナビゲーション ペインで、[Power/Restart] をクリックします。[Server Power/Restart Control] 領域まで下方向にスクロールします。

ステップ 3 次のオプションのいずれかをクリックします。

[Power on server immediately] : サーバの電源をオンにし、オペレーティング システムを起動します。

[Power on server at specified time] : 指定した時刻にサーバの電源をオンにし、オペレーティング システムを起動します。

[Power off server immediately] : オペレーティング システムをシャットダウンせずに、サーバの電源をオフにします。

[Shut down OS and then power off server] : オペレーティング システムをシャットダウンしてから、サーバの電源をオフにします。



(注)

[Shut down OS and then power off server] 要求の試行時にオペレーティング システムがスクリーンセーバーまたはロック モードだった場合、IMM はグレースフル シャットダウンを開始できない可能性があります。OS がまだ稼働中であっても、電源オフ遅延インターバルの経過後、IMM はハードリセットまたはシャットダウンを実行します。

[Shut down OS and then restart server] : オペレーティング システムを再起動します。



(注)

[Shut down OS and then restart server] 要求の試行時にオペレーティング システムがスクリーンセーバーまたはロック モードだった場合、IMM はグレースフル シャットダウンを開始できない可能性があります。OS がまだ稼働中であっても、電源オフ遅延インターバルの経過後、IMM はハードリセットまたはシャットダウンを実行します。

[Restart the server immediately] : 最初にオペレーティング システムのシャットダウンを行わずに、即時にサーバの電源をオフにしてからオンにします。

[Schedule daily/weekly power and restart actions] : オペレーティング システムをシャットダウンし、毎日または毎週指定した時刻にサーバの電源をオフにし（サーバを再起動する場合としない場合があります）、毎日または毎週指定した時刻にサーバの電源をオンにします。

これらのオプションのいずれかを選択すると、確認メッセージが表示され、誤って選択した場合は操作をキャンセルできます。

IMM を管理するその他の方法

次のユーザ インターフェイスを使用して、IMM を管理および設定できます。

- IMM Web インターフェイス
- SNMPv1
- SNMPv3
- Telnet CLI
- SSH CLI